

今月のメッセージ 「追い詰められて、真実が生まれる」



10月26日は、この教えが始まった日です。その日の状況は、神がかりになった中山みき様が、一命も危ないという窮地に到られて、夫の善兵衛様が一大決心され、世界たすけの道が啓かれました。

以前、人間の真実とは饅頭の餡子のようなもの、という話を聞いたことがあります。強い力で、両方からギュッと押されて飛び出してくるようなもの

だと。

親神様がにっちもさっちも行かない状況を作って、大きく成人することを期待されているのかもしれませんが。

これから、教祖の年祭という大きな流れの中に入っていきます。きっと追い詰められる日もあるでしょうが、その時こそ、我が身思案を抜け出すチャンスです。

(吉田)

岡大教会連絡報

立教一八五年 十一月号 (十月二十三日発行)

岡大教会ホームページ



oka.or.jp

発行所
高市郡明日香村岡 395
〒634-0111

天理教岡大教会

電話 (0744)54-2002
FAX (0744)54-3889
E-mail info@oka.or.jp
185.10.23 / 045

TOPIC

9月の大教会月次祭は、恒例の「家族参拝デー」と「敬老のお祝い」が開催される。新型コロナウイルスの影響から2年中断となっていたが、今年は3年ぶりに開催され、約210人が参拝。当日参拝して下さった80

歳以上の「道の先輩」には折詰のお弁当と記念品が用意され、コロナ感染対策を実施する中、老いも若きもお祝いの食事を共にした。

月次祭では、当日参拝された最年長の吉田邦彦・東松浦分教会前会長(92歳)と、この日、現役最年長としておつとめ奉仕を勤めた井上綾子・筑八分教会前会長夫人(91歳)が、神殿講話に代えて年祭活動の思い出を紹介。そのほか食事の席では、数名による「ど自慢」も披露された。



R185 Event Information

大教会の諸活動

▼月定例行事▲

- 4日 岡心勇隊佐賀地区
- 8日 岡心勇隊奈良中和
- 9日 岡心勇隊五條橋本(あやの台)
- 13日 岡心勇隊八幡地区
- 15日 大教会ひのきしん(道弘)
- 18日 岡心勇隊大阪地区
- 21日 大教会ひのきしん(相嘉)
- 22日 祭典準備ひのきしん
- 大教会ひのきしん
- (表野・飛鳥川・岡萩)
- 22日 大教会役員・直属教会長連絡会議
- 22~23日 婦人会伏せ込みひのきしん
- 23日 大教会月次祭
- 23日 婦人会話所ひのきしん
- 23~26日 婦人会話所ひのきしん
- 24日 大教会ひのきしん(東松浦・西北)
- 25日 話所ひのきしん日
- 26日 本部月次祭
- 30日 岡心勇隊姪浜会場
- 第一日曜日 おぢば伏せ込み団参(午前中)

▼その他の行事予定▲

- 11月 27 23日 本部巡教 女子青年大会
- 12月 27 10日 大教会大掃除 本部お供えお餅つき

教務報

- ◆大教会人事
 - ・おつとめ奉仕人(8月23日付)
 - 武生水 塚元 道陽
 - 呉服町 牧 大介
- ◆教会長夫妻特別講習会受講者
 - ・8月27日 杵島 原 秀喜
 - 東志免 高場純貴
 - ・9月11日 道弘 高野英士 高野知永子
 - 北有明 片淵さとみ 片淵次男
 - 表時 上田時弘 上田ゆかり
- ◆教養掛
 - 10月 呉服町 牧 大介
 - 11月 芦刈 山内 健司
- ◆第124回教人資格講習会受講者
 - (8月27日~9月10日)
 - 須光 光武 朝規
 - 須光 光武 朝規
 - 須光 光武 朝規
- ◆教人登録(10月6日付)
 - 須光 光武 朝規
- ◆別席願(7月16日~10月15日話所受付分)
 - 南阿太 中泉 知也
 - 西北 林 輝久
 - 眞澄 松田 嘉彰
- ◆おさづけの理拝戴願
 - (8月16日~10月15日話所受付分)
 - 住之部 松本 元紀
- ◆お運び(9月26日付)
 - ・鶴城分教会(西北)
- 【お社修築願】
 - 遷座祭 立教185年 9月 3日
 - 鎮座祭 立教185年 9月 13日
 - 奉告祭 立教1851年 11月 20日



飛鳥川分教会
五代会長夫人
出口 政子氏 (93歳)
9月18日お出直し

葬儀は大教会長様齋主のもと、9月20日みたまうつし、21日告別式がもりかわ葬祭桜井葬祭会館(奈良県桜井市)で執り行われました。参列した吉田陽子大教会長夫人は、弔辞をもって、5代会長夫人として道の上に尽くされた真実に対する謝意を表されました。

写真で振り返る一カ月

9月 September
10月 October

大教会秋季霊祭を執行



道の先輩方の遺徳を称え、祖霊様を慰める秋の霊祭が9月5日、大教会で執り行われました。祭儀では、大教会長様祭主のもと、祖霊様の御前で祭文を奏上。ご遺徳を偲び、ご功績にお礼を申し上げました。

詰所のペンキ塗り替え



築38年が経過し、各所に老朽化が見える岡詰所。10月4日には、教養掛を務める牧大介さん（呉服町）と詰所勤務の小川佑輔さん（東志免）が、本館4階の洗濯干し場のペンキの塗り替えを実施していただきました。

岡萩分創立101周年記念祭



岡萩分教会（森本喜治会長）では、10月1日に「創立101周年記念祭」を実施。この旬にお目標様のお取り替えも願い出、教祖年祭と創立記念の「新たな一里塚、に向けて心機一転、大きな一歩を踏み出しました。

九州で応援布教実施



青年会岡分会（芝田善展委員長）は9月14日、布教の家「福岡寮」入寮中の森川善紘さん（伊萬里）の応援布教を実施。参加した5名と森川さんの計6名で、福岡市内でをいがけに歩きました。

ぜひ、友達登録してください

天理教岡大教会
LINE公式アカウント

様々な情報を配信します。
ぜひ友達登録してください！



▲今回は前半下りを通して、基本の手を一から見直しながら学びを深めた。

大教会

おてふりの基本を一から学ぶ
講師新たに「おつとめ勉強会」実施

大教会では9月24日の午前中、「おつとめ勉強会」を実施。対象のおつとめ奉仕者28人が参加し、おてふりの研鑽につとめた。

この「おつとめ勉強会」が始まったのは、いまから14年前の立教171年9月。本部員の宮森与一郎先生をお招きし、「おてふりの基本の手を基本通りに振る」ことを主に、お手直しを実施。教祖年祭、大教会や直属教会の創立記念祭などの旬に向けて、研鑽を深めてきた。

今回、教祖百四十年祭の年祭活動を目前に宮森先生の教務が立て込み、大教会のおつとめ奉仕者の「若返り」も相まって、「おつとめ勉強会」の内容はそのままに講師を変更。宮森先生から推薦いただいた本部准員・田中勇文先生を講師に招き、心機一転「勉強会」を実施した。

当日は午前9時から正午にかけて、座りづとめと、前半下りをお手直し。各下りごとに積極的な質問が飛び交い、その都度、田中先生が丁寧に指導。予定していた時間ぎりぎりまで「勉強会」が実施された。

婦人会ふせこみひのきしん

8月



9月



8月は、福門、西北、忍海、大和二見、表田、杵島、住之都、上橋の8教会、9月は東松浦、貞元、福門、芦住、大空、岡村の6教会から参加。「勇んで楽しくひのきしんさせていただきました」「元気に参加し、すみずみまでお掃除させていただけてよかったです」。